

立ち上がり、集中!

高知の皆さん、こんにちは。毎年、春のキャンプでお世話になっています。今年もヴォルティスが高知にやってきました。昨年同様、皆さんの応援で「四国代表」のヴォルティスに力を与えてください!

また、徳島あるいはそれ以外の地域からはるばる来られた皆さん、長旅お疲れ様です。ホームゲームだというのに時間とお金を費やして高知までやってきたのですから、手土産なしには帰れませんよね。皆さんの声援で選手たちを後押しし、必ず勝ち点3を持って帰りましょう!

さて、現在のヴォルティスは天皇杯を含めて4試合、勝ち星から遠ざかっています。決して悪い内容の試合ばかりではないのですが、攻撃陣はここ2試合無得点。前回のホームゲーム、ヴェルディ戦で2点を奪って、クラブのJ2通算100ゴールに王手をかけたものの、それから足踏みが続いています。今日の試合は、挽地と羽地が故障で欠場する上、玉乃と石田が出場停止ということで戦力ダウンは否めませんが、彼らの分は、我々「12番目の選手」の声援でカバーしたいものです。

そして、最近気になるのが、守備陣が一瞬の隙を突かれて失点するシーンが多いこと。とくに後半の立ち上がりは、ヴェルディ戦、鳥栖戦、天皇杯の新潟戦と、3試合続けてハンで押したように失点しています。プロとして、同じ失敗はもう許されません。選手たちが集中を維持できるように、サポーターも気持ちのこもった熱い応援をしていきましょう!

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

インターネット上でバックナンバーをご覧いただけます。

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、上記のサイトでは、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

◎ アウェイの醍醐味

(posted by おかか)

皆さん、こんにちは。この「VORTISSIMO!」の発行をしているおかか@LCです。原付で山形へ行っちゃったおバカと言えば、ご存知の方もいらっしゃるでしょうか?(笑)

さて、ここ3回続けてアウェイのゲームに行ってきました。仙台へは飛行機で、鳥栖へは仲間達と車で、そして新潟へは夜行列車で。いずれの試合も勝利は得られませんでした。対戦相手の大勢のサポーターの前で、しっかり戦う徳島を表現してくれました。

また、ヴォルティスの応援がメインとはいえ、アウェイならではの醍醐味は「旅」の部分です。いろんな方法で、いろんな場所へ行く楽しさは格別。牛タンを食し、仲間達と戯れ、他チームのサポと触れ合う。なかなか時間を作るのは難しいですが、アウェイで出会える感動はホームのそれとは別格のものと言ってもいいでしょう。

皆さんも是非アウェイへ! そして格別の歓喜を分かち合いましょ!

P.S. アウェイ最終戦となる今月23日の横浜FC戦も、サポーター団体のバスツアーで行きます。皆さん! 横浜でお会いしましょう! そしてみんなで勝ちましょ! !



爆心地からの叫び

posted by 川島(TOKUSHI)

スタジアムにお集まりの皆さん!

今シーズン、チームはふがいない成績となっていますが、こういった状況にもかかわらず毎試合スタジアムに駆けつけてくれる方々がいることを心強く思っています。

これからクラブが成長していく過程の中で、サポーターのレベルアップは不可欠です。一人一人、サポートの方法はそれぞれ違うと思いますが、ゴール裏のコールゾーンにいる立場から、また、ホームの雰囲気作り出せていない現状を考慮し、一人でも多くの方に、声を出して応援していただきたいと思っています。

ピッチ上でプレーすることができない私たちにできることは、声を出して、選手を鼓舞することです。素晴らしいプレーや、果敢なチャレンジには拍手を、ふがいないプレーや相手の激しいタックルにはブーイングを。その声は大きければ大きいほど、選手に届きます。そのためにも密集し、声をそろえて応援をして行くことが大事だと考えています。

サポーター団体に所属しているかいないか、アウェイに行っているかどうかなんて、ゴール裏に来た時点で関係ありません。誰もが、平等に声を出す権利を持っています。これからも積極的に声をかけていきますので、私たちと共に戦いましょう!

Today's Topics

コバの恩返し、オーシの雪辱

水戸ホーリーホックと言えば、「ミナチオ」と呼ばれる堅い守備からのカウンター攻撃がお家芸だが、ヴォルティスはそんな水戸のサッカーがどうも苦手である。Jリーグに参入してからの7度の対戦で1勝2分4敗と大きく負け越しており、そのうちノーゴールに終わった試合が4試合もある。とくにホームでは3試合すべてが無得点だ。

しかし、見方を変えると、ゴールを奪った試合では1勝1分1敗と五分の成績を残せており、勝負は得点を取れるかどうかにかかっている。つまり、カギを握るのはFWだ。羽地の故障により、FWには小林や大島の起用が予想されるが、2人とも水戸とは浅からぬ因縁がある。

小林は水戸から放出されて徳島へ来た選手であり、昨年は水戸に勝った唯一の試合で決勝の「恩返し」ゴールを決めている。また、大島は昨年8月の水戸戦で先制ゴールを挙げながら、その試合で大怪我を負って長期離脱し、復活ゴールは今年の10月まで待たなければならなかった。2人が因縁の相手に意地を見せ、待望のクラブJ2通算100ゴールを決めることができれば、白星は徳島のものとなるに違いない。

- 直近5試合:(徳島)1勝2分2敗(水戸)1勝1分3敗
- J2対戦成績:(通算)徳島1勝2分4敗(ホーム)徳島1分2敗
- 古巣との対戦:(徳島)小林(水戸)なし
- 出場停止:(徳島)玉乃、石田(水戸)なし

◎ 谷池復帰! 挽地、羽地は戦線離脱

4日の天皇杯新潟戦、スタメンに久々に名を連ねた選手がいました。昨年のキャプテンでもあるDF谷池です。3月11日のホーム開幕戦以来、何と約8ヶ月ぶりの復帰でしたが、落ち着いたプレーを見せてくれました。一方で、今シーズンのリーグ戦出場時間がチームで最も長い2人、MF挽地とFW羽地が、試合中の怪我で相次いで戦線離脱。挽地は右足の捻挫、羽地は左太ももの筋肉損傷で、ともにシーズン中の復帰は微妙とのこと。しっかりと治し、来春、元気に戻ってきてほしいですね。